

■米国：エネルギー情報局、石炭火力比率が天然ガス火力を超えると予想

2017年7月16日付の業界紙によると、米国エネルギー情報局(EIA)は、短期想定(STEO)のなかで、天然ガスの価格が昨年と比較し上昇しており、2017年通年の発電電力量は、石炭火力1兆2,526.8億kWh(全電源に占める割合31.3%)が、天然ガス火力1兆2,526.8億kWh(全電源に占める割合31.1%)を若干上回ると予想している。2016年には、天然ガス火力が全米の総発電量の33.8%を占め、石炭火力の30.4%を超えていた。2018年は、天然ガス火力が全米の総発電量の31.4%を占め、石炭火力の31.2%と、ほぼ同量の発電量になると予想している。またEIAでは、水力発電を除く再生可能エネルギーは、2018年に米国全体の発電量の10%に達すると予想している(2016年は8%)。